

科目名	精神障害治療学実習			授業の種類	実習	講師名		
授業回数	23回	時間数	45時間 (1単位)	記当学年・時期	作業療法士科3年	必修・選択	必修	
〔授業の目的・ねらい〕								
本講座では、各種の精神障害に関する基礎知識と、作業療法の実際を教授する。また、シナリオ学習、事例（モデル）学習を通じて作業療法の評価（ICFの整理）と治療に関する思考過程を深めることを目的とする。								
〔授業全体の内容の概要〕								
精神障害を持つ患者に対する治療法やケアの実践を通じて、精神障害の理解を深め、適切な治療・支援方法を習得することを目的とする。								
〔講師の実務経験〕								
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕								
<ul style="list-style-type: none"> 様々な精神障害について、疾病の特徴を述べるができる。 様々な精神障害の作業療法について、回復段階とそのアプローチ方法について、大まかにでも説明することができる。 								
回数	講義内容							
1	オリエンテーション							
2	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）1stケース							
3	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）1stケース							
4	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）1stケース							
5	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）1stケース							
6	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）1stケース							
7	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）1stケース							
8	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）1stケース							
9	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）1stケース							
10	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）1stケース							
11	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）1stケース							
12	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）1stケース発表							
13	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）2ndケース							
14	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）2ndケース							
15	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）2ndケース							
16	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）2ndケース							
17	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）2ndケース							
18	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）2ndケース							
19	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）2ndケース							
20	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）2ndケース							
21	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）2ndケース							
22	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）2ndケース							
23	ケーススタディ（シナリオ学習；PBL）2ndケース発表							
	定期筆記試験							
【 準備学習・時間外学習 】								
【 使用テキスト 】								
書籍名			著者名			出版社		
作業療法学 ゴールドマスターテキスト 精神障害作業療法学			山口芳文			メジカルビュー社		
【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】								
履修規定に準じ、試験の結果を100点満点として60点以上の場合に合格とする								